



熊本県代協ニュース

〈発行者〉 一般社団法人 熊本県損害保険代理業協会 会長 井上浩一 文責:中山 貴夫
 熊本市南区近見 7 丁目 8 番 45 号 TEL 096(288)1512 FAX 096(288)1513
 E-mail (旧) k-daikyo@h4.dion.ne.jp (新) info@k-daikyo.or.jp
 熊本県代協ホームページ(URL) <http://www.k-daikyo.or.jp>

《井上会長挨拶》

新年明けましておめでとうございます。

昨年は自然災害の脅威を感じた一年でした。異常気象が異常ではない時代において我々保険代理店の責任は重いと感じます。

また、本年は改正保険業法成立に伴い社内・事務所内の募集ルールの策定、態勢整備の強化が喫緊の課題となります。厳しい募集環境を乗り越えてこそ真のプロ代理店と言えます。2月には金融庁の監督指針が発表される予定です。10月23日(金)には県代協設立50周年記念式典を開催します。消費者・契約者保護、代理店・募集人の質の向上、社会貢献が弊会の最大の使命です。本年が会員の皆様にとって繁栄と平安な一年であることを切に願い年頭のご挨拶とさせていただきます。

支部長委員長会開催

支部長委員長会は、原則毎月第一水曜日に開催されます。

会議では、井上会長の挨拶に続き、澤村専務理事より、県代協の活動報告(開催月の前月分)、また各委員会より活動報告等が行われ、会議の後半では、各支部より、活動報告(開催月の前月分)と質疑応答が行われます。

支部長委員長会の詳細につきましては、

ホームページに掲載の議事録にて、ご確認ください。

【各支部から主な報告・質問等】

10/1

- ・年金基金について、社会保険になりつつあるので、加入見込みの代理店リストがあればピンポイントで当たれるのではと思う。
- ・コンサルティングについて、未受講者のリストが必要だと思う。各社で代理店ポイント等認めてもらえるようにできないか。取得者、未取得者との差別化も必要になるのではないか。
- ・会員拡大について、代理店賠償を案内して会員募集をしてはどうか。各保険会社の商品の勉強会を各支部で行えば例会参加者増にも会員拡大にもつながるのではないか。

11/5

- ・1名の新入会員が入会したが、他にも1名候補がいるので加入に向けて交渉したい。
- ・銀行が火災保険の切り替えを進めている。不公平募集に該当するかどうか注視していく必要があるのではないか。
- ・賠償の加入状況が間違っていて記載されている。実際には全店が加入しているので訂正願いたい。

12/3

- ・各支部から「月例報告書」に基づいて 11 月の活動が報告された。従来の内容から「KKT」の支部目標や経過発表等、積極的な活動内容が増加しているように感じられた。(新加入候補者・トータルプランナー増員予定者など)
- ・第 10 回チャリティゴルフを開催し、4 万円の資金を準備できた。
- ・独自に実施している新聞折り込み広告について説明があった。年 2 回で費用は 4 2 万円だが、1 会員当たり約 2 万円の負担となっている。

盗難防止キャンペーン開催

CSR 委員会（郡委員長）は、10 月 7 日（火）、水道町交差点付近にて、『盗難防止の日』業界一斉行動に参加しました。

当日は早朝より、健軍、水前寺両支部の応援を受け、「盗難防止の日」の主旨である自動車盗難、車上ねらい、住宅侵入盗に対する防止啓発を広く呼びかけ、盗難防止の啓発を進めました。



各支部活動報告

健軍支部（三浦支部長）は、10 月 15 日（水）、支部例会にてセミナーを開催、健軍支部 16 名、水前寺支部 4 名が参加しました。

セミナーは、熊本市消費者センターより徳永様を講師にお迎えし、「悪質商法について」のテーマで、約 1 時間行われました。

以下、参加者の感想です。

『私は大丈夫と思っていることが危険であること、手口も新手になってきていること、相談することの大切さなどとても参考になった。』



各支部活動報告

八代支部（岩下支部長）は、10 月 19 日（日）、萩原町堤防ごみ集積所にて、第 27 回やつしろ全国花火大会後の清掃ボランティアを行いました。

写真は、その時の様子です。



レディース会開催

女性部（レディース会：原口部長）は、10月29日、11月26日、12月24日、定例のレディース会を開催しました。レディース会の詳細につきましては、ホームページに掲載の議事録にて、ご確認ください。

【主な内容】

10/29

田嶋事務局次長より、保険業法の改訂内容や代理店が今後目指すべき経営形態について、説明があった

11/26

前月に引き続き、田嶋事務局次長から改正保険業法への対応について、説明があった。さらに、東郷副会長より、コンベンション参加の感想が発表された。

12/24

前月に引き続き、田嶋事務局次長から「代協活動の現状と課題」を活用し、改正保険業法施行に向けての説明があった。

第 4 回理事会開催

10月15日（水）、共栄火災にて、第4回理事会が開催され、下記事項が審議され、全員一致で可決承認されました。

詳細につきましては、ホームページに掲載の議事録にて、ご確認ください。

会議に先立ち、井上会長からは、「今年度も半年が過ぎました。それぞれの事業推進に向けて、皆様のご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。

【審議・承認事項】

1. 平成 26 年度（7 月～9 月）事業報告
2. 平成 26 年度（7 月～9 月）収支報告

【報告事項】

今後の日程について報告があり、全員で確認しました。詳細は、後述の今後のスケジュールでご確認ください。

最後に、福田監事より『中間監査について、監事に声掛けしてほしい。審議に入る前に審議事項を確立してほしい。50周年事業については、より良いものが出来ていると思うし、より良いものにしてほしい。』との講評がありました。

保険の月イベント開催

CSR委員会（郡委員長）は、11月7日（金）、恒例となりました保険の月のイベントを開催しました。

【イベント内容】



13 : 10 交通安全祈願 藤崎宮にて
(18名参加)



14 : 00 地震保険普及キャンペーン
上通入口付近にて
(19名参加)

15 : 30 代理店賠償セミナー
損保ジャパン日本興亜水道町ビルにて
(60名参加)

18 : 00 懇親会 R I K Iにて
(22名参加)

11 月中 交通遺児募金

(なお、交通遺児支援募金については、
集計終了後、寄付する予定になっていま
す。)

多くのご参加とご協力ありがとうございます。

代理店賠償セミナー開催



企画環境委員会（甲斐委員長）は、11 月
7 日（金）、損保ジャパン日本興亜水道町ビ
ルにて、会員 33 名、非会員 10 名、保険会

社 17 名が参加し、代理店賠償セミナーを開
催しました。

セミナーではエース損害保険の黒田朗氏
を講師にお迎えしご講演いただきました。

参加者からは、『代理店賠償責任保険の必
要性を再認識することができた。昨年より
もさらに具体的な事例を聞くことができ、
大変参考になった。』などの感想が、寄せら
れました。

日本代協コンベンション開催

11 月 14（金）～15 日（土）、東京にて、
日本代協コンベンションが開催されました。

県代協からは、井上会長、澤村専務理事、
郡 C S R 委員長、東郷直美 C S R 副委員長、
高井史敬青年部長、松岡弘憲熊本東支部長
の 6 名が参加しました。

参加された方からは、『講演から学べた事
は、すべてにおいて、まず自分が変わらね
ばならない事、自分が変われば周りの空気
が変わり、それにより新たなコミュニケー
ションが生まれる、という事でした。ゼミ
では、パネラー代理店独自の、社員がい
き働ける社内コミュニケーション作りを
聞き、社員に対する細やかな気づかいが、
まずは社内環境を良くし、ひいてはお客様
との関係を今一つ踏み込んだ良い関係に
していくと気づかされ、さっそく実践してみ
ようと思われました。』

『コンベンション開催にあたり、事務局や
プロジェクトチーム、または我々と同じ全
国の会員代理店による運営であったこと
に対し、組織力のすばらしさを実感しまし
た。』との感想が報告されました。

第 3 回九州南ブロック協議会開催

12 月 5 日 (金)、宮崎県にて、第 3 回九州南ブロック協議会が開催されました。

協議会では、ブロック協議会会長の挨拶に続き、日本代協現況報告、各県代協の事業推進状況報告に対する質疑応答が行われ、その後、日本代協委員会の 4 委員会と会長の 5 班に分かれ、主要テーマに基づき、取組みと進捗状況について報告、討議が行われました。

第 3 回県ブロック会議開催

12 月 19 日 (金)、損保ジャパン日本興亜水道町ビルにて、執行部、委員長、支部長、各支部担当委員、総勢 19 名が参加し、第 3 回熊本県代協支部担当者ブロック会議が開催されました。



会に先立ち、井上会長より「年末のお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。今年度 3 回目のブロック会議となります。3 本柱の KKT の事業については、ひとりでも多くの方に推進していきたい。必ず目標達成する思いで、実行していただくのが大事であると考えます。また、業法改正関連についての情報は、わかり次第、提供します。」との挨拶がありました。

また、尾場瀬顧問より日本代協理事会、ブロック長懇談会、九州南ブロック協議会の現況が報告されました。

さらに休憩をはさみ、委員会ごとの討議が行われ、現時点での事業活動について認識の一致を図りました。

第 5 回理事会開催

12 月 19 日 (金)、損保ジャパン日本興亜水道町ビルにて、第 5 回理事会が開催され、下記事項が審議され、全員一致で可決承認されました。



会議に先立ち、井上会長からは、「今後、50 周年記念事業を控えているなか、現状の問題と課題を振り返りながら、あらためて仕切り直しとなる。皆様のご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。

【審議・承認事項】

- 1.平成 26 年度 (4 月～11 月) 事業報告
- 2.平成 26 年度 (4 月～11 月) 収支報告

【報告事項】

今後の日程について報告があり、全員で確認しました。詳細は、後述の今後のスケジュールでご確認ください。

最後に、福田監事より『50 周年記念事業の準備が、着々とすすんでいるので、安心して。来年は、厳しい年になるが、共に頑張っていきましょう。』との講評がありました。

日本代協ニュース発行について

日本代協から『日本代協ニュース』が発行されています。

内容確認をお願いします。

●10月27日 第275号

「第5回理事会開催、第4回日本代協コンベンション決定」
他

●12月19日 第276号

「第6回理事会、第4回日本代協コンベンション開催報告」
他

今後のスケジュール

1月13日	支部長委員長会 損保ジャパン日本興亜水道町ビル
1月13日	新年賀詞交歓会 メルパルク熊本
1月28日	委員長・執行部会 流通情報会館
2月4日	支部長委員長会 未定
2月6日	九州南ブロック協議会 沖縄県
2月25日	委員長・執行部会 未定
3月4日	支部長委員長会 未定
3月6日	日本代協臨時総会 東京
3月25日	委員長・執行部会 未定

編集後記

50年前の1965年のというと『いざなぎ景気』『初の国産旅客機YS-11が就航』『3C時代(車、カラーテレビ、クーラー)』など高度経済成長を象徴する言葉が並びます。

また『オロナミンC販売開始』や『君といつまでも(加山雄三)』のヒットなど50年を経た現在でも愛され続けているものもあります。

その1965年に発足した熊本県代協も今年で50周年を迎えます。

『50にして天命を知る』の言葉の通り、代協や我々代理店業の天命をしっかりと確認する年になればと思います。

今年も代協ニュースはみなさまのお役に立つ情報を発進しますので、よろしく願いいたします。

熊本県代協 広報委員会